

～物価高騰の影響を受けている市民の生活を支援します～ 市内保育所・幼稚園等へ電気・ガス代等の光熱費を補助

市では、保護者が安心して子どもを預けられる環境を維持するため、原油価格や物価高騰による、電気・ガスなどの光熱費の負担が増大している市内の保育所等への施設の負担軽減を図るため、保育施設等に対し、補助金を給付します。

本事業は、国の交付金を活用し令和4年度から継続して実施しておりますが、今年度に関しては国の交付金は終了しているため、市の単独事業として実施するものです。海老名市議会9月定例会に補正予算を上程予定です。

1 市内対象施設 38 施設

- (1) 認可保育所 (25 施設)
- (2) 小規模保育施設 (8 施設)
- (3) 認定こども園 (2 施設)
- (4) 病児・病後児保育施設 (1 施設)
- (5) 幼稚園 (新制度移行幼稚園) (2 施設)

※新制度に移行していない幼稚園については、県が「私立学校物価高騰対応費」として補助金を交付することから対象外とする。

2 補助額等の算出

公立保育園4園における令和6年4月から6月までの電気・水道・ガス料金を算出したところ、前年同月比で約1万円/月の増額となりました。

1施設あたり：1万円×12月＝12万円

これは、令和5年度に実施した電気・ガス代等補助金と同等の水準となることから、補助単価を昨年度同様に定員に応じ、以下のとおりとします。

定員	補助額	対象施設
120人以上	13万円	9施設
60人以上 120人未満	10万円	17施設
60人未満	7万円	12施設

3 補正額

認可保育所等 (①～④)	3,500 千円
幼稚園 (⑤)	260 千円
合 計	3,710 千円

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市保健福祉部保育・幼稚園課 電話 046-235-4824